



子どもの心へ届けたい本

平成 26 年度 神奈川県児童福祉審議会推薦

優良図書

1 幼児以上対象

ウサギのフローレンス 野原のたんじょうび会

ブルーベルの森に春がやってきた。ウサギのフローレンスはもうすぐ誕生日。お友達をよんでお花いっぱい野原で誕生日会をしたいのだけど…。フローレンスの願いをかなえるために、お友達がこっそり動き出す。森に暮らす動物たちの友情を描いた、ほのほのと心温まるお話。

リス・ノートン／原作 ・ 山本和子／文
学研教育出版 1,200 円（税別）



おつきさまは まあるくなくっちゃ！

あるばん、細いおつきさまを見上げたおばあさんはびっくり。これはたいへん、「おつきさまはまあるくなくっちゃ」と、おつきさまを太らせるためにスープ、スパゲッティ、シュークリームなど、さまざまなものを作って食べさせる。

ふくだじゅんこ／文・絵
大日本図書 1,300 円（税別）



くま！くま！くまだらけ

くまのぬいぐるみが犬にさらわれてしまい、男の子はおいかけます。ところが、行くところ行くところくまだらけ…。男の子はぬいぐるみをとりかえすることができるでしょうか。

ルース・クラウス／作
モーリス・センダック／絵
石津ちひろ訳
徳間書店 1,400 円（税別）



ダダダダ ダディーマン

カッコいいダディーマンは、どんな怪獣にも負けない、ぼくを守ってくれる。今日も悪いかいじゅうにつかまってしまったけど、ダディーマンが必殺技を出して助けてくれた。でもなんでぼくのことをそんなに知っているの…？もしかして…？

みやにしたつや／作・絵
ポプラ社 1,300 円（税別）



つられたら たべちゃうぞ おばけ

「つられたらたべちゃうぞ〜。つられたらたべちゃうぞ〜。」と大きな口にぎろりと目を光らせてやってきたのは、「つられたらたべちゃうぞおばけ」。でも、いったい何につられたら食べられちゃうのか。そして「つられたらたべちゃうぞおばけ」は、なぜみんなのところに姿を現したのか。

乾栄里子／作 ・ 田中六夫／絵
童心社 1,300 円（税別）



みずうみ

ゆうかは、おかあさんに おこられました。なみだが あとから あとからこぼれてきます。でも そのなみだは、おおきな みずうみに なりました！

千葉智江／文・絵
大日本図書 1,300 円（税別）



幼児以上対象 計6冊

2 小学校低学年以上対象

おたすけ なみだ と おじゃま なみだ

どうしようもなく涙が止まらない。そんな時どうしたらいいの？
主人公のジュリーはいろんな事が心配で、すぐに泣きだしてしまう4歳の女の子。小児心理カウンセラーの作者が、涙の秘密をわかりやすく解説。

イローナ・ラメルティンク／文
リュシー・ジョルジェ／絵 ・ 野坂悦子／訳
西村書店 1,400 円（税別）



がんばれ！名犬チロリ

チロリと5匹の子犬はダンボールにいて、捨てられていました。子どもたちは、それを見つけ、えさを与えるようになります。ある日、チロリは動物愛護センターに、野犬として捕まってしまう。子どもと一緒にえさを与えていたおじさんが、チロリを鬨一髪で助け出します。子犬は、里親にもまれていき、チロリは訓練を受け、セラピードッグになりました。

おおきとおる／作 ・ うるしばらとうじ／絵
岩崎書店 1,000 円（税別）



くつかくしたの、だあれ？

保育園ではいつもいっしょにいたユキとかな。でも小学校に入ったら、活発なかなとは仲間が違っていっしょに遊ばず、ひっこみじんのユキはさびしい。とうとうユキは、かなのくつを隠してしまう。クラス全員で授業をつぶしてくつを探すという事態になって、自分がやったと言い出せなくなるユキ。かなと二人で探しているところに不思議な老婆がやってきて「うせものへや」に連れて行ってくれたが、それでも見つからない。

山本悦子／作 ・ 大島妙子／絵
童心社 1,100 円（税別）



くわくわとかぶかぶのおはなし ぼくたち けっこう すごいかも

「ひとつもり」の端と端に住んでいるくわがたの子どもくわくわと、かぶと虫の子どもかぶかぶ。くわがたとかぶと虫たちはお互い顔を合わせれば喧嘩ばかりしているのに、その子どものくわくわとかぶかぶは犬の仲良しで、毎日一緒に遊んでいる。そんなくわくわとかぶかぶが、森に生きる小さな生き物たちと繰り広げるある一日の出来事。

いとうひろし／作
徳間書店 1,400 円（税別）



しょうぶだ しょうぶ！ —先生 vs ぼく—

2年2組のイサムの担任は、がみがみどなつてばかりの「ガミヤマ」だ。ケンカの決着をつけるために、イサムとガミヤマは昼休みに三番勝負をするようになった。いつも休み時間は「いそがしい」と子どもと一緒に遊ばないガミヤマは、もしかして運動が苦手？一回戦のジャンクルジム鬼ごっこは、イサムが余裕で勝利した。二回戦、三回戦と勝負は続く。さてこの結末、どうなるか。

野村一秋 / 作・ささきみお / 絵
文研出版 1,200円 (税別)



ぜんぶわかる！ タンポポ

タンポポのひみつ、ぜんぶ見せます！豊富な写真とわかりやすい説明で、タンポポの生態を紹介している。タンポポの一年の変化や日本、外国、雑種のタンポポの特徴についても説明されている。また、花だけではなく、実、葉、茎、根など、あらゆる角度からタンポポを観察し、掘り下げている。

岩間史朗 / 著・芝池博幸 / 監修
ポプラ社 2,000円 (税別)



ともだちのまほう

新しく小学校一年生になったやこちゃん。入学式の次の朝、席はやこちゃんの隣なのに、教室の隅こにうずくまって泣いていたひめちゃん。やこちゃんがひめちゃんの手を先生がくるまできゅうと握っていたことがきっかけで、二人は友だちになる。二人がつなぐ手はいつもあったかい。でも席替えて席が離れ離れになってしまい、やこちゃんの手は少しずつ冷たくなっていく。やこちゃんに何が起きたのか。

北川チハル / 作・つがねちかこ / 絵
あかね書房 1,000円 (税別)



はしれ ディーゼルきかんしゃデーデ

2011年3月11日、東日本大震災が発生した。東北地方はまだまだ寒い。東北地方の人たちに燃料を送らないといけな。震災の影響で電気が通じない。その時、力になったディーゼル機関車「デーデ」。新潟から福島郡山に向けて出発した「デーデ」は、無事に東北の人たちに燃料を運ぶことができるのか。

すとうあさえ / 文・鈴木まもる / 絵
童心社 1,400円 (税別)



ふたつのゆびきりげんまん

小学2年生のひろとは、どんなときでも男らしくてカッコいいお父さんが大好き。おとうさんと今日の日曜日、遊園地のおぼけやしきに行く約束をした。「ゆびきりげんまん うそついたら はりせんぼんの一ます」次の日、ひろとは、親友のおとるくんにもおぼけやしきのおぼけが、どういうのだったか教える約束をする。「ゆびきりげんまん うそついたら はりせんぼんの一ます」ドキドキワクワクで迎えたおぼけやしきに行く朝に起こったことは...

そうまこうへい / 作・マスリラ / 絵
小峰書店 1,100円 (税別)



へなちょこ

運動が得意なともちゃんは、もうすぐ体育の授業でなわとびが始まることを考えると憂うつになる。なぜなら水泳も徒競走も一番になるくらい運動が得意なのに、なわとびだけは苦手だから。それなのに友だちのあいちゃんには、「こうさどび」や「あやとび」、「にじゅうとび」もできると豪語してしまう。家に帰って練習するも、すぐに足がひっかかってしまい上手く跳べない。その姿をあいちゃんに見られたともちゃんは、いったいどうするのか。

くすのきしげのり / 作・ふるしょうようこ / 絵
学研教育出版 1,300円 (税別)



ぼくは めいたんてい ハロウィンにきえたねこ

9歳の男の子、ネートが名探偵となって事件を解決していく「ぼくはめいたんてい」シリーズの1作。友達に依頼をされて、ハロウィンにいたなくなったねこを探し、聞き込みをして推理を行う。

マージョリー・W・シャーマット / 文
マーク・シーモント / 絵・小宮由 / 訳
大日本図書 1,200円 (税別)



僕は46億歳。

地球誕生から46億年。気が遠くなるような時間の中、地球はどうやって過ごしてきたのか。誕生から現在までの地球の歴史について、専門家の監修のもと、わかりやすい文章とリアルな絵で描いた科学絵本。

豊田充穂 / 作・絵・杉田精司 / 監修
学研教育出版 1,500円 (税別)



まいにちがアドベンチャー

木登り、チャンバラ、土手滑り…。遊び道具は手づくりが基本。様々な年齢の子供達が思い思いに外遊びを楽しむ。昭和30年頃の子供達の遊びを描きながら、未来に新たな想いを繋げる。

荒川佳美 / 文・嶋村愛 / 絵
神奈川新聞社 1,300円 (税別)



ヨハンナの電車のたび

どこに行くのかわからない電車の中の絵から話が始まる。描きこまれた乗客の中の一匹の女の子ブタ・ヨハンナと作者(絵かきさん)との対話で話が進んでいく絵本。

カトリーン・シェラー / 作・松永美穂 / 訳
西村書店 1,500円 (税別)



3 小学校中学年以上対象

小学校低学年以上対象 計14冊

あの日とおなじ空

夏休み、小学3年生のダイキと6年生のお兄ちゃんは、ひいばあちゃんに会いに沖縄に行く。いつもやさしい笑顔のひいばあちゃん。でも、ダイキが戦争のことを聞くと、ひいばあちゃんの笑顔が消える。語ることもできないような戦争でのつらい体験。ガジュマルの木からあらわれたキジムナーはダイキにひいばあちゃんの過去を見せてくれる。

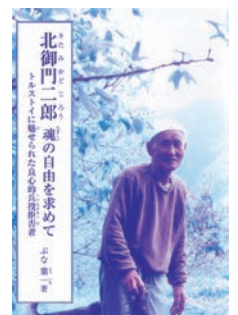
安田夏菜 / 作・藤本四郎 / 絵
文研出版 1,200円 (税別)



北御門二郎 魂の自由を求めて

北御門二郎は、トルストイの作品を翻訳したことで知られている。旧制五校時代にトルストイの「人は何で生きるか」を読んで感激した北御門二郎は、トルストイの絶対非暴力・絶対平和の思想を、戦時中に徴兵を拒否するという形で貫く。トルストイの翻訳に没入し、「翻訳に大切なことは、原書に感動し、読者とその喜びを分かち合いたいと思うこと。だからトルストイが涙して書いた所は、私も泣いて訳します。」と語る北御門二郎。なぜ彼はそのような生き方を選んだのだろうか。

ぶな葉一 / 著
銀の鈴社 1,200円 (税別)



希望の牧場

肉牛を飼って生計を立てていた牧場が、東日本大震災後の原発事故のために、立ち入り禁止区域として立ち退きを要求され、牛の殺処分を迫られるが、いずれにも同意せず、商品としては何の役にも立たなくなった牛を飼い続けていく。“希望”とは何か、生きていくとはどういうことなのか。

森絵都 / 作 · 吉田尚令 / 絵
岩崎書店 1,500 円 (税別)



クララ先生、さようなら

オーストリアの国民学校 4 年生の担任のクララ先生が病気となり、生徒に自分に残された日々があとわずかであることを説明する。飼っていたペットの死、生まれることなく死んでいった姉など、死について様々な面から考える機会を得た生徒達は、先生に贈る最後の贈り物として棺を作り上げる。

ラヘル・ファン・コーイ / 作 · いちかわなつこ / 絵
石川素子 / 訳
徳間書店 1,600 円 (税別)



ジャムパンみたいなお月さま

作者が子供の頃見た情景を思い出し自由詩で描写した詩集。挿絵として詩の内容に関連した素朴なタッチの水彩画が添えられている。巻末に作曲一覧として作曲者が付されている。

こばやしひろこ / 詩 · うめざわのりお / 絵
銀の鈴社 1,200 円 (税別)



昭和の子ども 生活絵図鑑

昭和 21 年から昭和 40 年ごろの子供の生活や関わる道具がかかれた図鑑。海水浴、祭りなどの中で行う行事や扱う道具、学校や日常生活のなかでかつてあった道具が立体的なしっかりとした絵柄で描かれている。

ながたはるみ / 絵 · 奥成達 / 文
金の星社 1,800 円 (税別)



調べてみよう！生きもののふしぎ ウナギのなぞを追って

1930 年ごろ、ウナギが産卵する場所をさがす調査が始まった。ウナギの赤ちゃん「レプトセファルス」をとらえながら海を移動し、広い海から、わずか 1.6 mm の卵を探す。2009 年ついにマリアナ諸島海域でウナギの卵を発見した。

塚本勝巳 / 監修
金の星社 2,800 円 (税別)



超カンタン けん玉教室

小さな子供からお年寄りまで、だれでも手軽に楽しめるけん玉。けん玉の基礎知識から技の練習の仕方、大会・イベント情報まで、これからけん玉を始めようと思っている初心者役に役立つ情報がたっぷり収録されている。

日本けん玉協会 / 監修
金の星社 1,000 円 (税別)



ねむの花がさいたよ

赤ちゃんの時にパパが死んでママと祖父母と暮らす 4 年生のきらら。ママが出張先で急死した。家を出て一人暮らしをしていたママの妹のハルカが家に戻り、きららを気遣う。きららとハルカの交流を軸にきららが母の死に向き合う姿を描いている。

にしがきようこ / 作 · 戸田ノブコ / 絵
小峰書店 1,300 円 (税別)



ヒートアイランドの虫たち

いま、昆虫たちに変化が起きている。ヒートアイランド現象などの人間が引き起こした環境変化が、棲む場所や個体の大きさなど、昆虫の生態に大きな影響を及ぼしているのだ。昆虫と人間のいまを写し出した写真絵本。

藤原幸一 / 写真 · 文
あかね書房 1,300 円 (税別)



ぼくのレオおじさん ルーマニア・アルノカ平原のぼうけん

毎週水曜日にたずねてくるレオおじさんは、自分の体験した冒険を話してくれる。雲に乗ったり、サーカス団の大砲に飛ばされて髪の毛 4 本で命拾いしたり、ゴキブリになって生活を満喫したり、逆立ちで生活している人の国に行ったり、怪物を退治したり。ぼくは水曜日が待ち遠しい。

ヤネッツ・レヴィ / 作 · もたいなつ / 訳
たかいよしかず / 絵
学研教育出版 1,400 円 (税別)



ボンバストゥス博士の 世にも不思議な植物図鑑

目もくらむ速さで成長し、一度足を踏み入れたら抜け出せない迷路を作る「迷路ヒバ」。必ず真夜中になる前に収穫しなければならぬ「馬車カボチャ」。太陽の光を集める性質を持つ「ソーラーパネル ひまわり」。求婚者を追いかえしたときに重宝する「ティアラ イラクサ」など、19 世紀のすぐれた植物学者にして自然哲学博士のボンバストゥス・ドゥルシメールが、全身全霊を捧げて作り出した新しい植物を紹介する植物図鑑である。イバン・パレネチエア / 作 · 宇野和美 / 訳
西村書店 1,900 円 (税別)



わたしのひよこ

クラスの人気者のナオミと仲良くなるためには、いいことも我慢しなくてはならないのかな・・・小学四年生のひな子は、友達と言えぬのは、地味で目立たないはる子くらい・・・心に不満を抱えつつ毎日を過ごしている。そのような毎日を変えてくれたのは、夜店で買ったひよこのぴーころ。ぴーころの温かい羽毛とやさしい瞳は、ひな子の毎日を新鮮なものにしてくれた。ある日、人気者になるために、ナオミにぴーころを紹介する。

礪みゆき / 文 · ささめやゆき / 絵
ポプラ社 1,000 円 (税別)



4 小学校高学年以上対象

オリガミ・ヨーダの 研究レポート

変わり者のドワイトがいつも指にはめているのは、折り紙で作ったマスター・ヨーダの指人形。このオリガミ・ヨーダに相談すると、不思議と事態が好転する。このヨーダは予知能力を持つホンモノのあのヨーダなのか、それともただの二セモノなのか。その正体を見極めるため、そして何より自分自身の切実な事情のために、トミーは生徒の体験談をまとめることに。

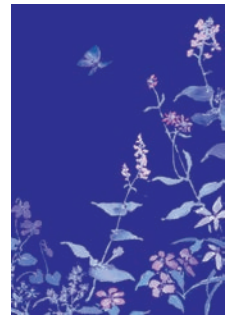
トム・アングルバーガー / 作・相良倫子 / 訳
徳間書店 1,500円(税別)



子供の心 大人の心 さ迷いながら

人に知られたくない過去は気にせず、今は未来を見つめようと語りかける「さ迷う今」や、表に出さず心の中にずっと残した言葉たちの行方を見つめた「透明の言葉たち」。飛び散る雨粒を赤ちゃんや兄弟、父母の花にたとえた「雨粒」など、繊細な心の揺らぎを描いた詩の数々が、同じく繊細なタッチで描かれた挿絵と共に収められている。

かんざわみえ / 詩・阿見みどり / 絵
銀の鈴社 1,200円(税別)



戦争がなかったら 3人の子どもたち 10年の物語

アフリカ・リベリアの内戦期に出会った子どもと10年以上関わり続けている報道カメラマンが書いたノンフィクション。兄弟の強引な勧誘で少年兵となったモモ、爆弾により右腕を失ったムス、学校から誘拐されて少年兵に仕立てられたファヤの3人を中心に、戦争中の彼ら、戦後の彼らの生活が描かれている。

高橋邦典 / 作
ポプラ社 1,500円(税別)



動物のおじいさん、 動物のおばあさん

日本の動物園にいる3頭のおじいさんと4頭のおばあさんを飼育員が紹介する。それぞれの動物たちが歩んできた日々、そして今日のようにしてくれているのか・・・人間にもそれぞれの人生があり、動物たちにもそれぞれの人生がある。動物たちの履歴書と今までの人生の写真もある7頭それぞれのお話。

高岡昌江 / 文・すがわらけいこ / 絵
学研教育出版 1,400円(税別)



図書室のふしぎな出会い

ねんごをして大好きなサッカーの練習ができなくなった勝は、図書室の整理を手伝う最中に、不思議な女の子に出会う。その子は、勝の母の幼なじみで、小学生の時亡くなった少女と同じ名前だった。母の動物病院で死んでしまった文鳥、近所のお寺のお坊さんの話、大好きなサッカーができないこと、そして、なぜ不思議な女の子があらわれたのか。

小原麻由美 / 作・こぐれけんじろう / 絵
文研出版 1,300円(税別)



マララ 教育のために立ち 上がり、世界を変えた少女

わずか10歳にしてタリバンに立ち向かい女性の教育を受ける権利のために立ち上がった少女マララ。15歳でタリバンに銃撃され重傷を負うも、奇跡的に回復して非暴力による抗議活動の世界的シンボルとなった。そして、2014年史上最年少でノーベル平和賞を受賞。本書は教育を受ける権利の重要性を訴え、そして痛烈に教育を欲した少女マララ自身による描き下ろし手記。マララ・ユスフザイ、パトリシア・マコーミック / 作
道傳愛子 / 訳
岩崎書店 1,700円(税別)



ラスト・スパート！

四万十川が豊かに流れる高知の町で、小学校最後の春を迎えた翔と親友の正信。日々楽しく過ごす一方、学校で浮いた存在になっている同級生の事や、目標を見つけれない自分へのあせりや不満があった。ある日、河川敷で暮らす男と出会い...

横山充男 / 作・コマツシヤ / 絵
あかね書房 1,300円(税別)



5 中学生以上対象

《マイクとチック》 14歳、ぼくらの疾走

だれしも人生に一度は夢見る、危険だけれど魅力に満ちた冒険の旅。アルコール依存症の母、家庭を顧みない父に縛られ、学校でも「つまらないやつ」と浮いた存在の主人公マイク。14歳のマイクは今の自分から自由になるために、型破りな不良少年チックを相棒にひと夏の冒険の旅に出ることを決意する。

ヴォルフガング・ヘルンドルフ / 作・木本栄 / 訳
小峰書店 1,600円(税別)



中学生以上対象 計1冊

平成27年1月28日推薦優良図書 計41冊

神奈川県児童福祉審議会では、青少年の皆さんに読んでいただきたい本の推薦を行っています。(平成27年1月28日推薦)
心の成長期にある青少年が優良な図書に触れることは、とても大切なことです。
青少年に勧めていただく際の参考としてご活用ください。

神奈川県児童福祉審議会の審議にあたり、神奈川県読書推進会には情報提供をお願いし、県立図書館には予備調査を実施していただくなど、ご協力いただきました。

問い合わせ先 神奈川県県民局次世代育成部青少年課地域環境グループ 045-210-3848
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/>